

マリアン 会報

発行 ノートルダム女子大学同窓会

卒業生の皆様へ

学 長 シスター・メリー・マイクル田代

同窓会の皆様いかがお過ごし
でいらつしやいますか。

昨年のマリアンにはノートルダム女子大学創立二十五周年のことをご報告いたしました。それが、それから一年の経過するのが早かったこと、年齢を重ねるごとに年月のたつのをよりはやく感じると申しますが、そのことを身にしみて体験させられているこの頃です。今年こそ一日一日を大切に生きていきたいと願っております。

皆様に接する機会があるときにはできるだけ皆様の母校の近況をお知らせしております。昨年二十五周年が終ったばかりで大きなことは何もありませんが、思いつくままに一つ二つ申し上げてみましょう。

まず第一に大学の正面玄関のホールの壁にノートルダム教育修道女会の創立者マザー・メリー・テレサゲルハルデザインガの肖像画が昨年末にかか

げられました。シスターたちがノートルダムファミリーの皆様がた全員に私たちノートルダムのマザーに親しんでいただきたいとかねがね言っており、その夢がND学院小学校教諭松尾先生によってかな

えられたのであります。先生は私たちの願を快よくお引き受け下さり立派な作品が完成いたしました。皆様ご来校の節にはぜひご覧下さいませ。

また、ノートルダム教育修道女会のシスターたちが世界のどの様な場所で活動しているか皆様にご理解いただくために、発泡スチロールを利用してつくった世界地図の上にシスターズの活動状況を印刷しました。これは夏休み中の余暇に本学技術職員の前田さんを中心数名の方々が協力して出来上がったものです。この労作も皆さんにぜひご覧いただきたいと存じます。

マザー・テレサは女性によって社会の改革も可能であると確信し、女性の役割の重要性を強調されました。ND女子大学の卒業生の皆様も、ご自身の重大な役割をあらためて自覚され互いに協力し、はげましあつてよりよい家庭、職場、社会をつくるために一

総会へのご案内

層の努力をされますよう期待しております。
皆様の上に神の祝福を聖母マリアのご保護が豊かにありますようお祈りいたします。

子供 千円

本年度は私達七期生が担当させて頂きます。私共もお役の為に懐かしい友達と再集まり友達の素晴らしさを改めて実感致しました。皆様にも是非ご出席頂きあの頃の友情を再発見して頂きたいと思ひます。又、今回迎えしますエルポカ岡崎さんは、スペインでフラメンコを勉強なさりミュージカルの演出、振付にもご活躍の男性フラメンコダンサーの第一人者です。日頃みる機会の少ないフラメンコ、スペインの情熱の世界は皆様に新鮮な感動を与えることと思ひます。七期生一同

同窓会の皆様方には、この一年如何お過ごしでいらつしやいましたか。今年も、同窓会総会へのご案内をさせて頂く頃となりました。日頃、主婦として母として又様々なお仕事の場でお忙しくお越しの皆様方、暫し若かりしあの頃へタイムスリップなさってみませんか。懐かしいシスター、先生方にもご出席頂き、日常の雑事を忘れ大いに食べ、大いにしゃべりの花を咲かせて頂きたいと思ひます。

日時 五月二十二日(日)

十一時半～三時

場所 宝ヶ池プリンスホテル

(七一二一—一一一)

ゲスト エル・ポカ岡崎

会費 大人 六千円

ごあいさつ

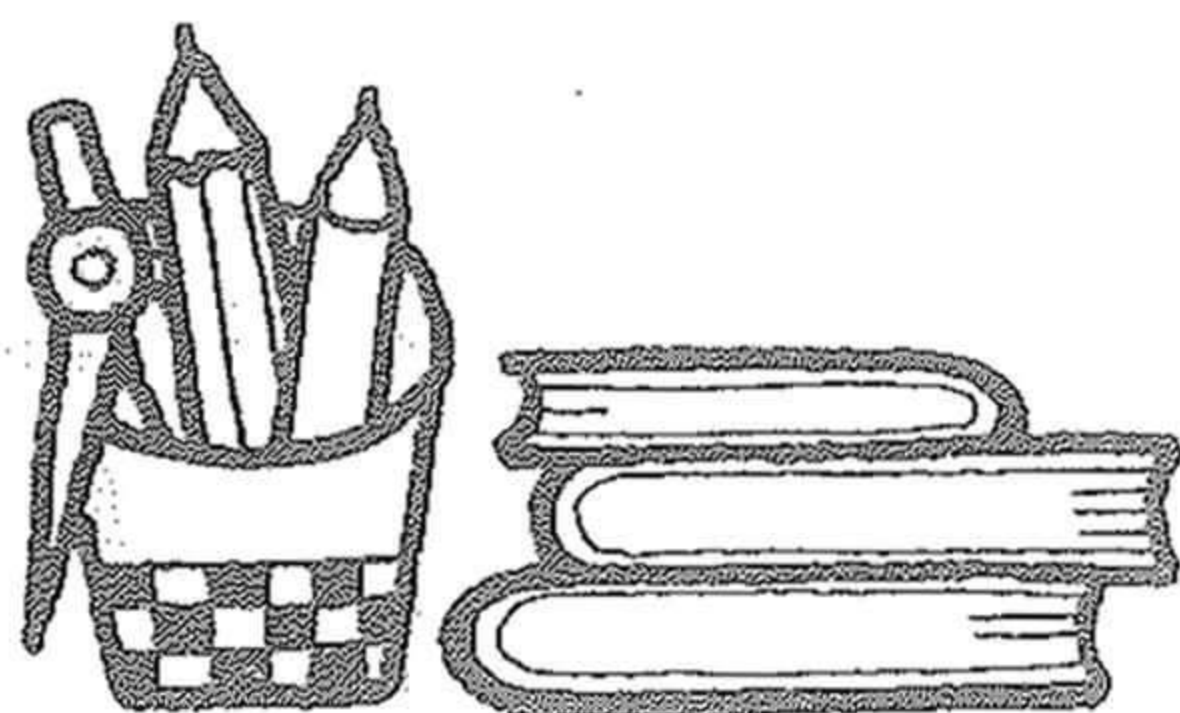
会長 磯野高子 (川田 2期生)

母校の歴史が新しい四半世紀に入った昨年の総会で信任をいただき、会長のお役をさせていだいておりませんが、未経験ゆえこの一年間は右往左往と「スミマセン」の連続でございました。それでも何とか無事にやってこられたのは顧問ならびに役員の方々、学長様をはじめ大学関係の皆様、そして諸先輩および会員の皆様のご協力があったからこそでございます。厚く御礼申し上げます。ととも、任期満了まであと一年、またよろしくお力添えをお願いいたします。

さて、本年度もまた新入会員を迎え、会員数は五千人を超えました。組織が大きくなりますと、様々な問題点や今までに経験したことのない試みなども多くなり、役員全員頭をひねっておりますが、

懸案の同窓会会館にしましては、大学側とよく協議しながら、又、他の大学の同窓会館のことも研究しながら、実現に向けて努力したいと考えております。

又、このたび新しく中部支部が誕生するのをきっかけに従来から集りをもっていた関東支部にも経済面での自立をはかっていただくようお願いいたしました。その結果、三ページでお読みいただきました通り、新しいスタートを切られることになりました。皆さまの御理解と御協力をお願いいたします。



61年度 会計報告

収 入		支 出	
前年度繰越金	49,892,074	総会費用	397,030
61年度収入	9,139,126	マリアンスカラシップ	600,000
内訳		卒業記念品	279,000
会 費	6,590,000	通 信 費	396,405
資産運用利益	2,545,126	印 刷 費	255,700
名簿代	4,000	関東支部費	150,000
計	59,031,200	文具消耗品費	30,553
		交 通 費	260,000
		クラスアクティビティー	379,000
		会 議 費	189,540
		雑 費	256,075
		慶弔費	0
			3,193,303
		次年度繰越金	55,837,897
		計	59,031,200

祈ったことがありますか

シスター・メリー・セリー・松本

「私の子なのに困ったものだ。思うように育ってくれない」と悩んでいるお母さん。

「私は母親としてダメなのかしら」と責任をひとり担って不安と失望に陥っているお母さん。祈ったことがありますか。そんな悩みの中で、神に祈れば気が軽くなり心が落ちつくことを私は信じています。

私事で恥ずかしいのですが、私は「自分の担当している学生はどうしたのだろう。なかなか思うように勉強してくれない。私の教え方がダメなのだろうか。どうすればよいのか」といらいらしたり、はがゆく思ったり、悩んだりしたことがあります。ふと気がつく、私は自分の思うように学生をコントロールしていたのです。時が来て自然に、徐々に学生のもっている内なる可能性の力が動きだすのを待てなかったのです。神にも人にも委せきれなかったので

す。しかし、信頼して手綱をゆるめた時、全ては順調に進んだのでした。

私たち女性にはみな「母」です。結婚しても、していなくても、どのような立場にあってもみな「母」になることに召されています。言いかえれば、「この子を受けて育てなさい」と神が私の手に託される「子」との関係をもつように呼ばれています。この関係は、親子関係に限らず、学校や塾、その他の師弟関係、あるいは人間のさまざまな上下左右関係にもあてはまります。私たち女性には、人を生かし育て助ける尊い使命をいただいています。神が下さった役割を果すのですから、自分ひとりでその重荷を負わなくても、神が一しよに「子育て」を下さると考えてもよいのではないでしようか。重荷を負って苦勞している者は、みな私のもとに来なさい。休ませてあげよう。私のくびきは負い

やすく、私の荷は軽い」(マテオ11、28-30)とイエズスは、やさしく悩める者をいつも待っていて下さいます。

「あの子はこうあつて欲しいと望みます。そのための最善の方法、道が示されますように。しかし、すべてを御手に委せ、私はあなたのなさることに協力します」と神に祈りたいものです。イエズスが子供たちを膝の上にのせ、愛撫し、祝福されたこと(マテオ19、13-15)を屢々想い出しましょう。幼児期、学齡期、受験期、反抗期にあつて、思うようにならない子供たちを神に委ねましょう。そうすれば、神はその人にとって一番大切なことを教えて下さるでしょう。

中部地区だより
中部地区には卒業生が約二百人います。卒業生の小さな集まりが、大きい集まりに発展しようとしています。六十年一度は第一期卒業生が、六十二年度は第二期卒業生が幹事となり、名古屋で親睦会が行われました。卒業生に親睦会をどのような形で進めていくかについて、アンケートをお願いしたところ、中部支部同窓会の発足を切望するとの回答が得られましたので、卒業生の賛成を得て下準備に入りました。

関東支部だより
昨年十月に実施致しましたアンケート調査の結果がまとまりましたので、誌上をお借りして発表させていただきます。関東支部発足以来十二年間をふりかえつて、また今後のあり方・進むべき方向などについて皆様の御意見を伺う目的で行なったのですが、回収率は六〇・五%と、かなり関心の強さを示しました。

以下、質問の主なものとその回答結果をお知らせ致します。

☆会場について
一流ホテルが良い……49%
一流レストランが良い……34%
その他(味の良し、交通の便、場所)……17%
☆会費について望ましいのは
八千〜六千円……66%
一万〜八千円……34%
☆今後のあり方について
内容を充実させるべき……37%
サークル活動を設けてほしい……35%
食事中心でよい……28%
その他……1%
最後に、自由に意見を書いていただきましたが同意見の多かったものを挙げてみます。

○ 関東支部の会報、名簿を作
ってほしい。

○ 同窓会は二、三年に一度に
して、その間は各学年単位
で集まればよい。

○ 文化・教養面の講演会を兼
ねた集まりにしてはどうか。

○ 関東支部会には自由加入制
にし、加入者から支部会費
を徴収したらどうか。

生まれかわる関東支部!!

これまで全面的に本部から
の援助に頼って参りましたが
「経済的独立を図って欲し
い」という本部の方針を受け、
関東支部では援助金にかわる
対策の一例として、支部会員
による会費納入が現在提案さ
れております。独立採算性を
とるということは、多くの会
員のかねてよりの要望であつ
た関東支部会員名簿の作成や、
支部の会報を発行する等の、
自主活動も可能となる反面、
会費納入の件はもとより、「新
生関東支部」ということで、
検討すべき事項も多数生じて
参ります。関東支部役員一同
微力ながら、鋭意努力する所
存でございますが、皆様の御
協力なしでは、本支部の存続

および発展はむずかしいと思
われます。従って、これらの
諸問題の検討並びに整理を優
先させる意味で、本年度秋の
関東支部同窓会開催について
は、見あわすということにな
りました。よろしく御了承下
さい。

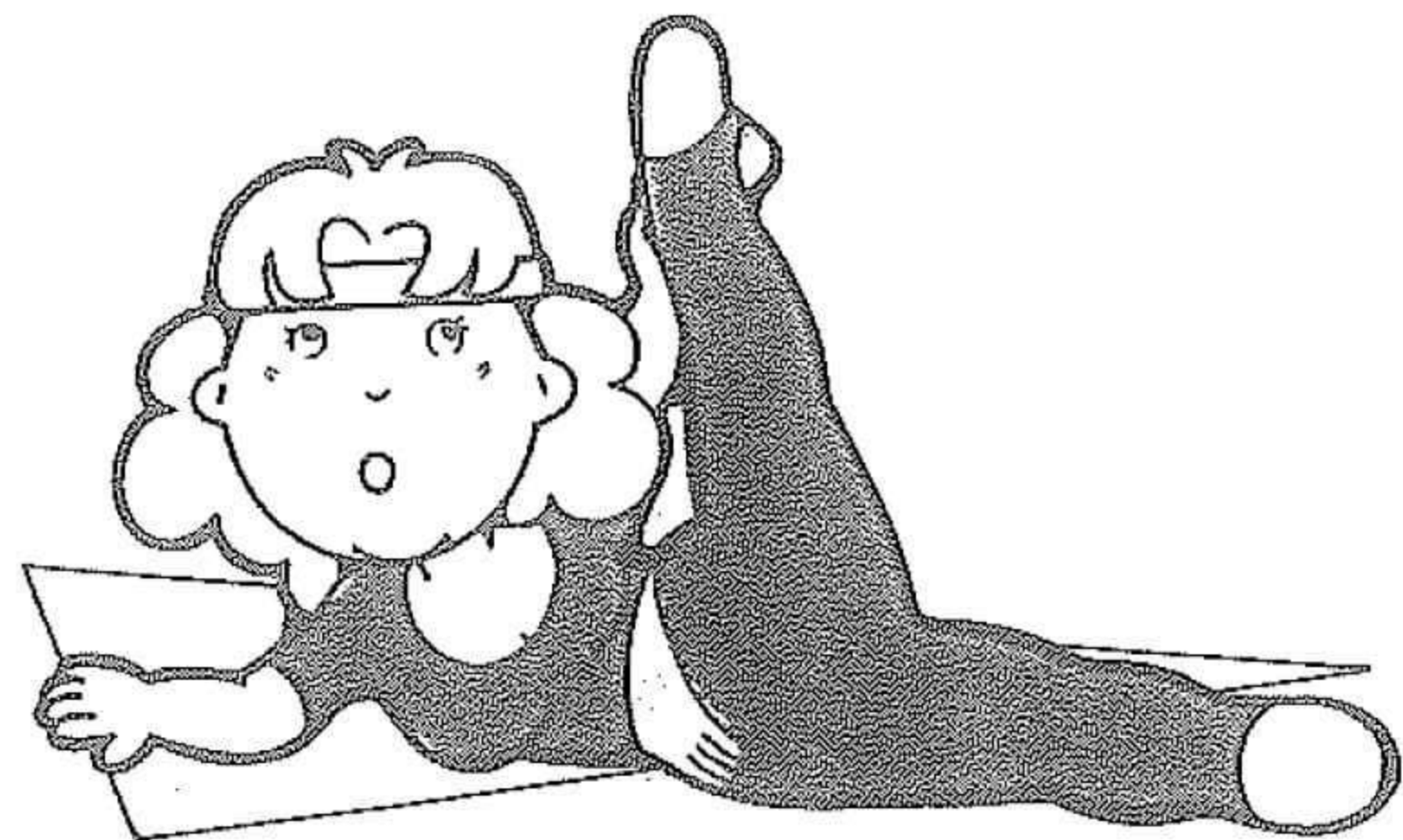
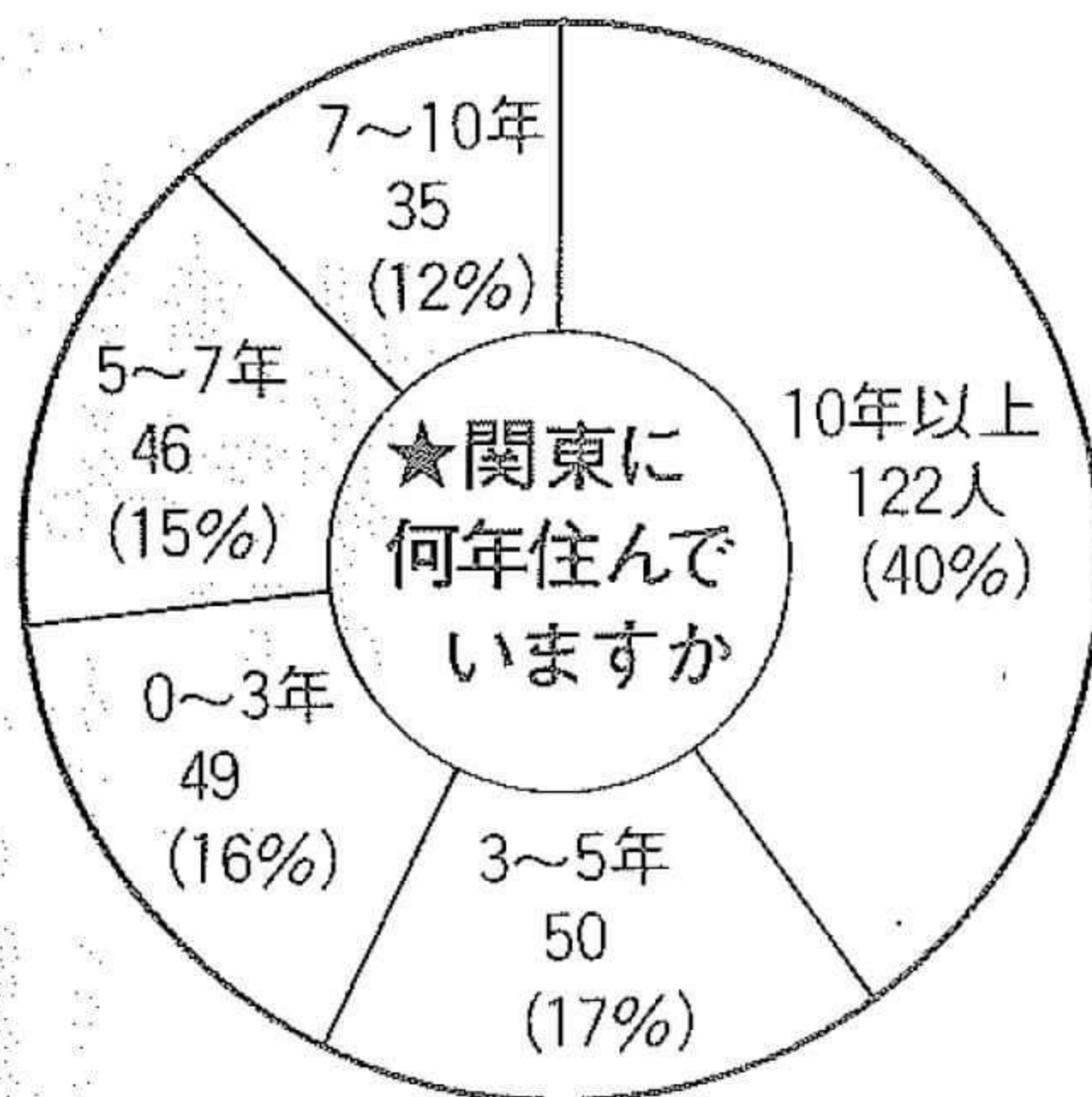
尚、関東支部の皆様には、
以上の経緯に基づく種々の検
討事項に関して、何らかの形
で報告したく思っております
ので、よろしく御協力お願い
致します。

関東支部新役員紹介

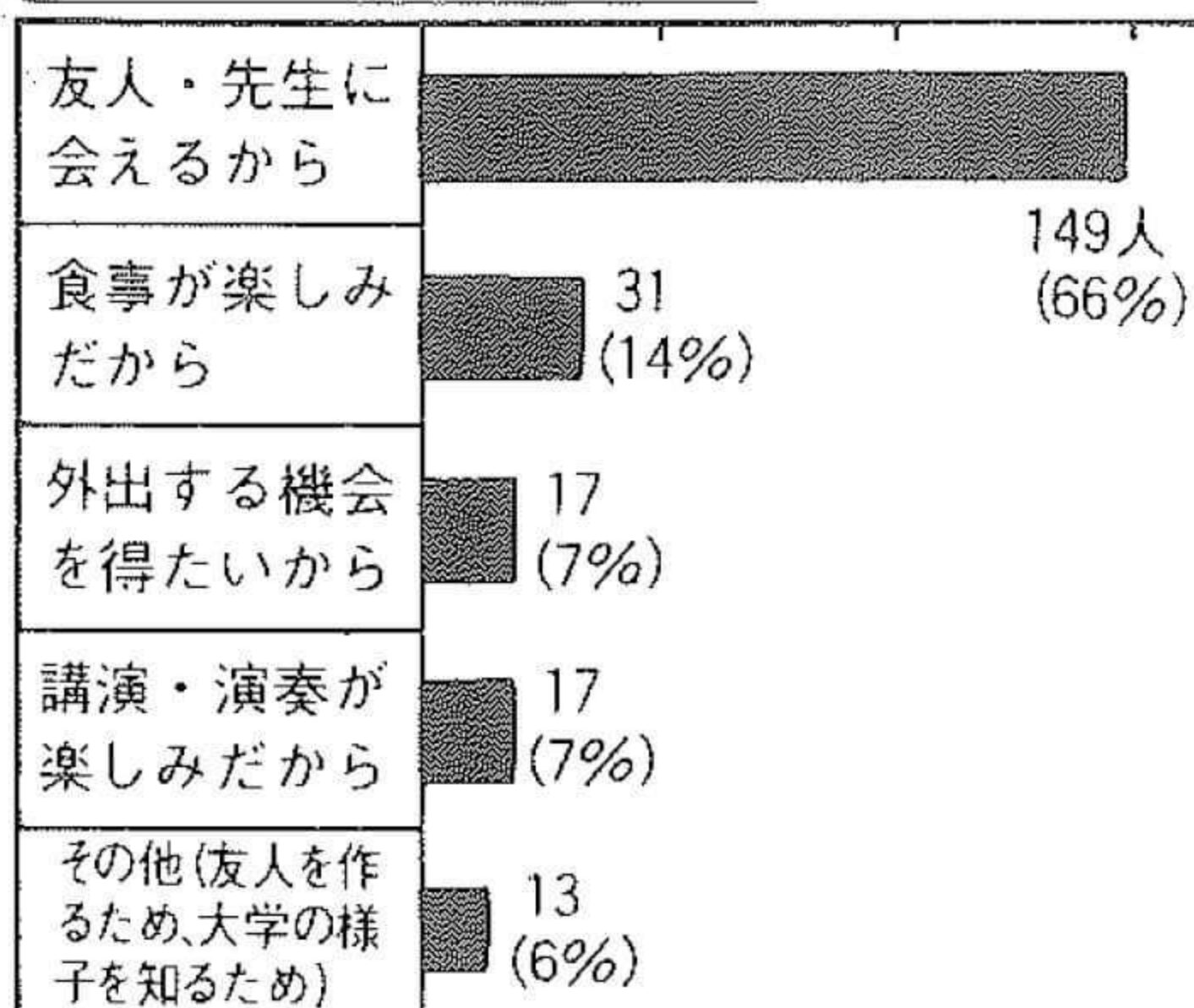
支部長 冬野 悦子 六期生
(旧姓 青山)

副支部長 浜田美智子 六期生
(旧姓 佐藤)

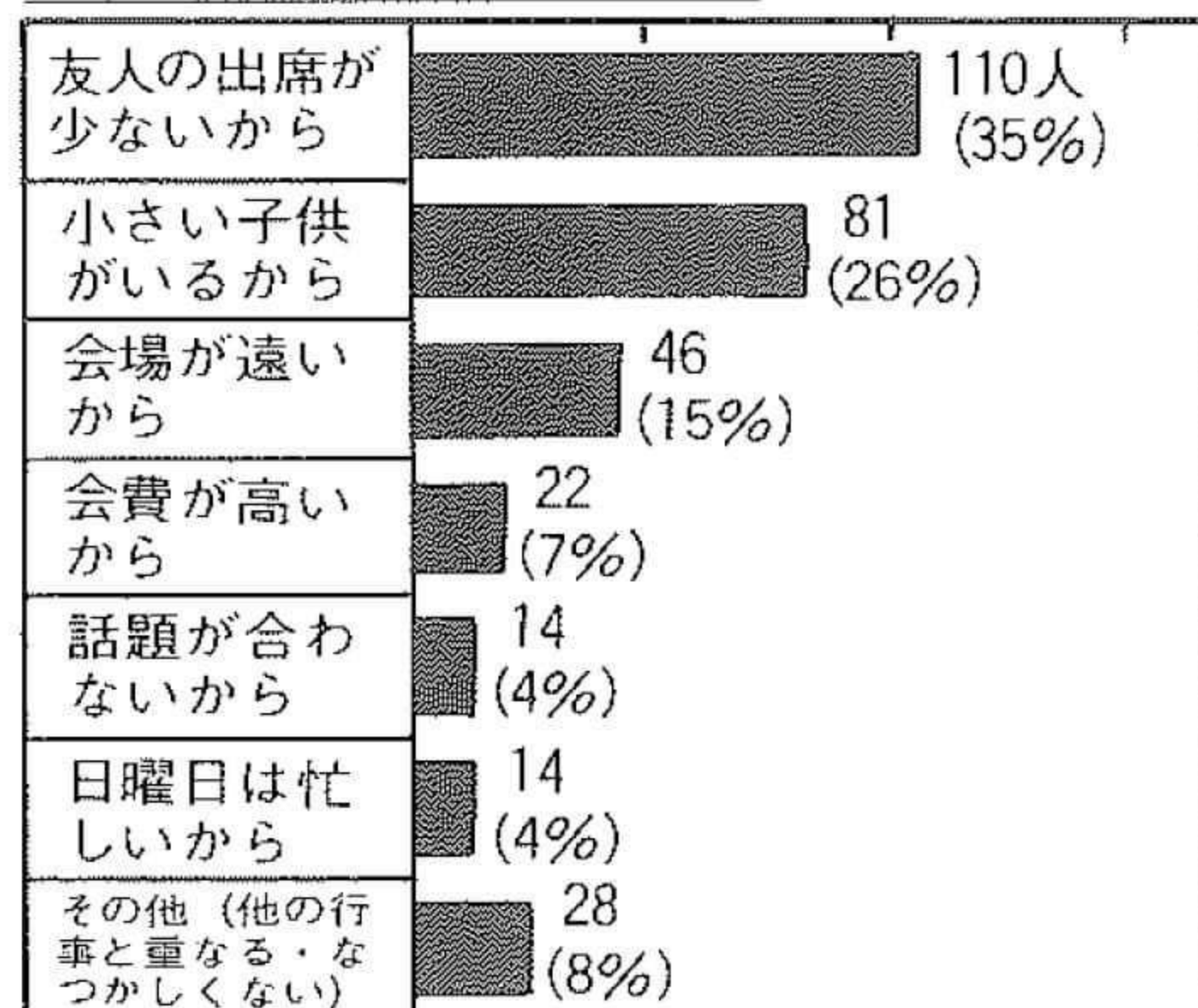
会計 阪本 香苗 六期生
(旧姓 竹本)



★同窓会出席理由



★同窓会欠席理由



同窓会各種講習会ご案内

課 目	講 師	内 容	日 時・場 所	申 し 込 み 先
聖 書	シスター セリーン	聖書の読んだ箇所の各人の感想とシスターの解説	大学多用室 第三月曜日 十二時半～三時(P.H.Pの後) 名古屋東山教会 第二月曜日 午前十時半～十二時半	池 淵 律 子
P・H・Pの 講 読	シスター セリーン	P・H・Pによる理代問題等の英文和訳と内容についての討論 (日本語で行われます)	大学多用室 第三月曜日 午前十時四十分～十二時	池 淵 律 子
文 学 講 読	シスター モーリー プリンカー	文学作品についての講義と内容についての討論 (英語で行われます)	大学・月二回 五月十日・二十四日 その後未定 午前十時四十分～十二時十五分	高 木 里 美
英 会 話	ミセス ディヤング	タイトルを決めてのスピーチや、フリーカンバセーション、能力に関係なく楽しく勉強できます。	大学・月二回 四月二十八日・五月十二日 五月二十六日・六月九日 六月二十三日 午前十時半～十二時	塩 田 久 慧
コ ー ラ ス	シスター メリー ジョセフ	学生時代にかえって、楽しく歌ってみませんか。 やさしい曲ばかりです。	五月三十一日(火) 午前十時半～十二時 松ヶ崎修道院 (市バス松ヶ崎大黒天下車すぐ) (七八一)六四三八	磯 野 高 子
ボ ラン ティ ア 活 動	五月二十日(金) 六月十七日(金) 九月十六日(金) 十月二十一日(金) 十一月十八日(金)	ティッシュカバー・立体紙カード ポーチ・エプロン クリスマスカード・カバン クリスマス用ハートフェルト パッチワーク・毛糸人形	大学多用室 午前十時～十二時	人 長 久 巳 子
食 べ 歩 き 会	年一回お食事しながら、楽しいひとときを過ごしましょう。	日時 十月二十七日(木) 十一時半～二時	たん熊南店 日本料理 (六〇〇〇円 前後)	申 し 込 み 先 西 村 晶 子

○ 各クラス受講料は無料

○ ベビーシッターは有料ですが、可能ですので前もってご連絡下さい。

○ お申し込み、くわしい日時・場所その他ご質問は各責任者になさって下さい。

ス 介
ク ラ
紹

P H P クラス

一期生 久萬田 澄子
(沢田)

まさか卒業二十年以上もたった今、こうして再び大学で英語を勉強させて頂けるなんて夢にも思っていまませんでした。風前の灯にある私の英語力を、年の功による想像力でカバーしつつ四苦八苦しながらも、学生時代よりもずっと楽しく勉強させて頂いております。

外国人ライターの目から見た日本の政治経済の問題からごく日常的な問題に至るまで、幅広い内容のPHPが不勉強だった私の視野を少しずつ広げてくれるようで、読後はいつも小さな満足感に浸っております。このような機会を与えて下さった大学と同窓会に感謝の気持で一杯です。

聖書のクラス

四期生 家村悦子
(上登野)

聖書の中味何んにも分らないくても心配無用、あらかじめ決めておいた箇所を読んで、分らないこと、感じたこと、何を言っても聞き入れて下さるシスターセリオンそれに仲間達の前ではどんなことも言葉になるんです。ぼんやりしていたことはシスターの解説で明瞭となり、聖書の言葉は決して古く遠いものではなく、ごく身近な言葉となつて話題はいつも日常的なことへ発展します。そして知らぬ間に告解の場となつていくことに気づきます。聖書を通して、自分を学ぶひとときでもあります。貴女もいかがですか。



英会話を御一諸に

十二期生 中井 恭子
(塚本)

下の子の入園で、待ちに待った自由な午前中。ずっと思っていた通り、昨十月、初めて英会話に、昨年十月、初めて参加することができました。ドキドキ、ワクワクしながら、かつての学生気分です。勉強させて頂いております。ユーモア一杯のミセスディヤングを囲んで諸先輩の親切でくつろいだ雰囲気の中、うなづいたり笑ったりしながら一時間半があつという間に過ぎるのです。

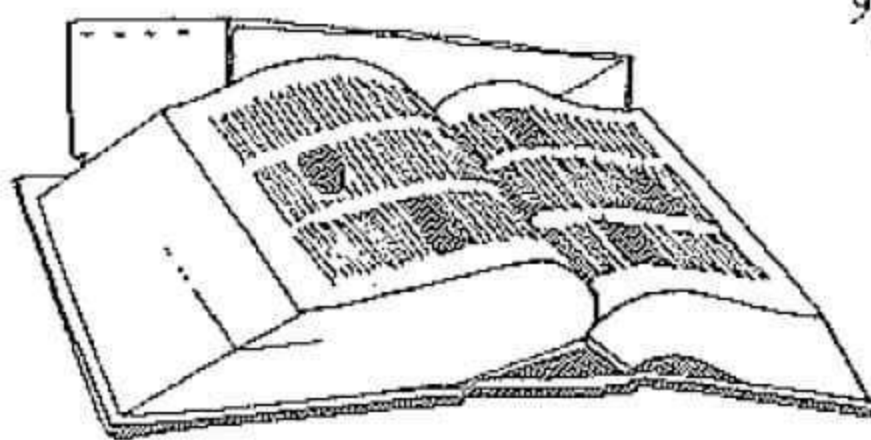
無料でこんな時が過ぎるなんて、今まで参加しなかったのが惜しい位です。次回からは是非貴女も御一緒にして下さい。



講読クラス

二十期生 近藤 美恵

卒論に悩み卒業してこれで英語に苦しむことはないという解放感と大学の授業をなつかしく思う今日このごろです。『マリアン』で講読のクラスを知り(欠席が多く不まじめな生徒なのですが)参加させて頂いております。最初はどんな授業をなさるのかしら?とドキドキでしたが、なつかしいシスターの笑顔にホッと授業はスタートしました。辞書を片手に久しぶりにお聞きするシスターの講義は学生の頃のそれとは一味違った新鮮さと緊張感を与えて下さいます。皆様もぜひ一度クラスをのぞいて下さい。きっと素敵な一時をおすごしになれると思います。



食へ歩き会に

参加して

六期生 土坂 比呂子
(粟田)

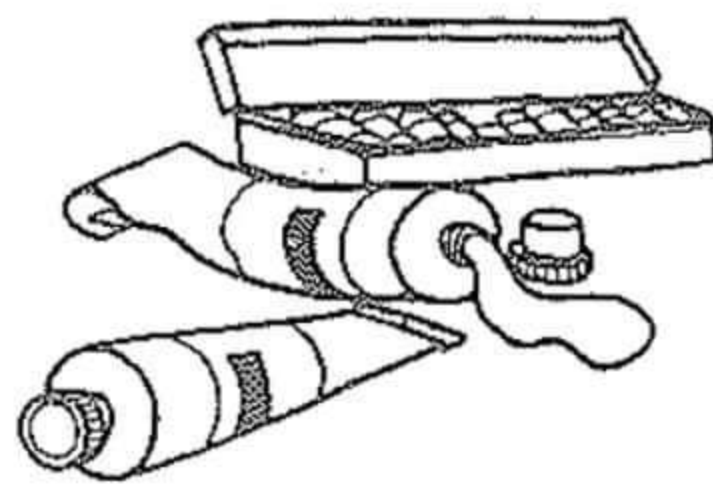
友人に誘われ、去年の十月二十二日センチュリーホテルのフランス料理店アナベルの会に、初めて出席いたしました。今までの欠席が悔やまれる、楽しい一刻でした。諸先輩はじめ同窓生と御一緒するだけで、寛いだ豊かな気持ちになりました。気心の知れた明るい雰囲気になりながら、わたしはノートルダムの出身なんだと、改めてうれしく自覚したことでした。同窓会の御苦労も目のあたり拝見しました。今年も素敵な計画が練られているとか。皆様、ぜひ御出席ください。



ボランティア

六期生 垣田加代子
(瀬川)

針仕事が好き...という事でこの活動に加えていただき一年、一人々々の力を寄せ合うことの大きさを改めて知りました。年に五回でしたが第三金曜日に多用途に集まりワイワイおしゃべりしながら針を動かす人、ミシンを引き受ける人、縫うのは苦手という人は型に切る等...午前十時頃からお昼すぎまでの作業で作品がどんどん出来上がります。アイデアとセンスにあふれたかわいい作品を教えてください。ただけです、プレゼント用に何か作りたいと考えていらっしゃる方にもピッタリ。卒業生の皆様、一度気軽にのぞきにいらして下さい。



ボランティア

活動報告

昨年よりボランティア活動を同窓会活動の一つに加え、一年が過ぎました。参加者皆様のご協力により出来上がった作品は、大学祭バザー、総会、関東支部会に於て販売させていただきました。

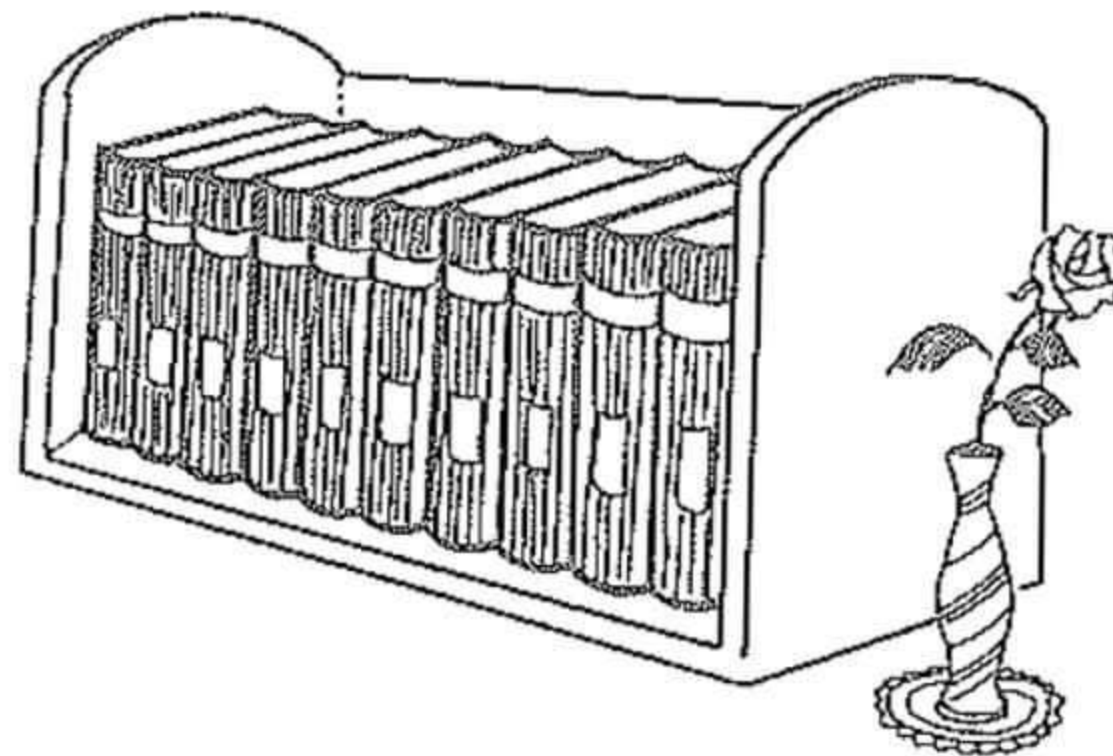
今年も、有志の方々が、楽しい手作り品を計画していられます。唯、アイデアが段々品切れになりますので、新たにご協力していただける方がございましたら是非同窓会までお知らせ下さい。

尚、ボランティア活動は、将来、手作り会だけにとどまらず、色々な方面に広がっていきたく、何かお考えをお持ちの方は、どうぞお気軽にボランティア係までご連絡下さい。六十二年度ボランティア収益金は次の通りです。尚、昨年より同窓会バザーのために送りました寄贈品の収益金もボランティア係にいただき、まとめて同窓会から社会に寄附させていただきます。

六十二年度収益金総額

二四五、九四三円

この中には、同窓会有志の方々が国際学会お手伝いの際一部を御寄附下さいました額も含まれています。



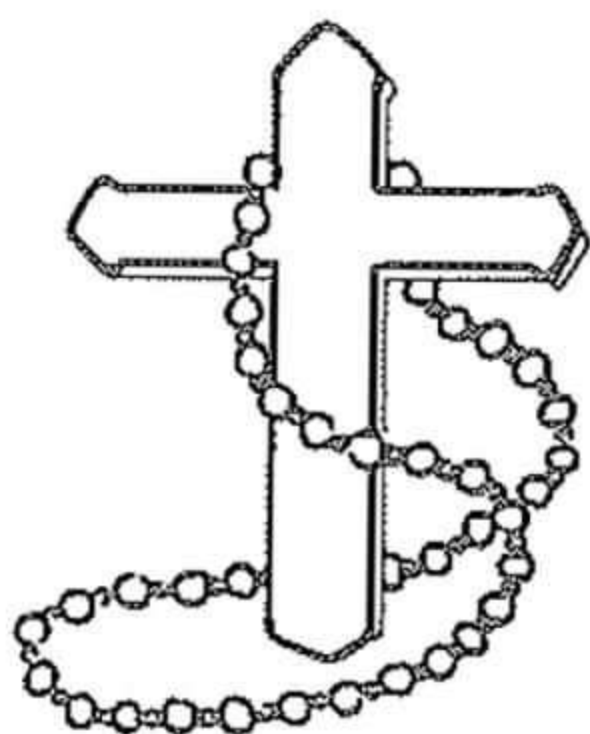
役員会だより

○書記の加藤博美さん(十五期生)は都合で十一月をもって辞任され、かわりに人長久巳子さん(七期生)が役員会に加わって下さいました。三月までは書記の仕事をお願いしますが、四月からはこれまでの経験を生かしてボランティアの仕事をしたいと、今までボランティアの役員をしていただいていた小野佳子さんに書記をお願いすることになりました。

○これまで製作費をお貸しして作品を作り、売上げから返金していただいていたボランティア活動に関する費用は、新年度より予算化することになりました。この予算の中から製作費をすべてまかない、また積み立ててミシンやアイロンなど必要なものを購入いたします。○昨年の「マリアン」誌上でもお知らせいたしました通り、マリアン・スカラシップは、学業成績、人物ともに優秀な学生で、「経済的な

理由で修学が困難な学生に貸与される」ものに生まれかわりました。従って、貸与された学生の名前は公表いたしません。ご理解をお願いいたします。

○「アート・フラワー」のクラスは好評のうちに三月で終わりました。本年度は「コース」はいかがでしょうか。名古屋からお帰りになったシスター・メリー・ジョセフにご指導をお願いしております。



一九八七年度活動報告

一九八七年度活動報告

五月〇文化教養クラス春期開始 (四月より)

〇ボランティア活動第四回開催

〇総会準備・打ち合わせ

〇総会

六月〇ボランティア活動第五回開催

〇役員懇親会および総会の反省会

〇故・石田幸太郎名誉教授 追悼ミサ

七月〇京都大学物理学会登録

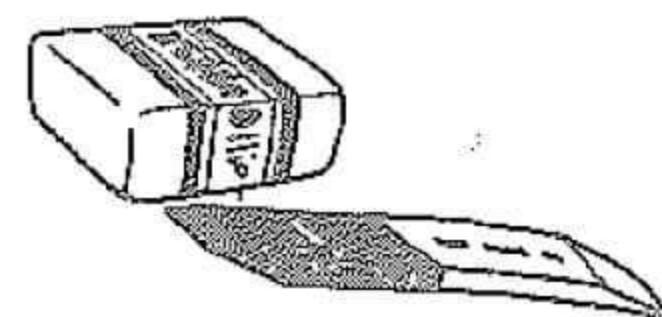
アルバイト (ボランティア活動の一環として)

〇ノートルダム学院鶴野

ハウス開所式参列

九月〇文化教養クラス秋期開始

〇ボランティア活動第六回開催



十月〇食べ歩き会開催 (京都 センチュリー・ホテル)

〇ボランティア活動第七回開催

十一月〇大学祭参加バザー開催

〇ボランティア活動第八回開催

〇関東支部同窓会出席

十二月〇マリアン・スカラシッ プ貸与

一月〇文化教養クラス冬期開始

二月〇「マリアン」十八号編集開始

三月〇新入会員への説明会

〇卒業式に出席

四月〇「マリアン」、総会案内、ハガキ発送

〇文化教養クラス春期開始

卒業生の皆様へ!!

ノートルダム女子大学
〒606 京都市左京区下鴨南野々神町1
Tel (075) 781-1173

おくやみ

石田幸太郎名誉教授が
去年六月七日にお亡くなりになりました。御冥福をお祈り申し上げます。

★ ★ ★ ★ ★

十四期生の渡辺容子様
が御急逝なさいました。御冥福をお祈り申し上げます。

祝御入会

本年度は、英語英文学科二
一四名、生活文化学科七六名
が三月十日に御卒業になり、
同時に第二十四期の同窓会員
となりました。御入会を歓迎
いたします。



インドへ友愛の手を!

インドの貧しい子供達を助

ける為に皆様の温かいご援助

をお待ちしております。

詳しい事は大学のシスター

ジーンにお問い合わせ下さい。

これで同窓会員数は、五二
八五名となりました。

本年度二十四期生の学年委

員は次の方にお願ひします。

英語英文学科

井野 秀美

百々なおみ

生活文化学科

市原 尚美

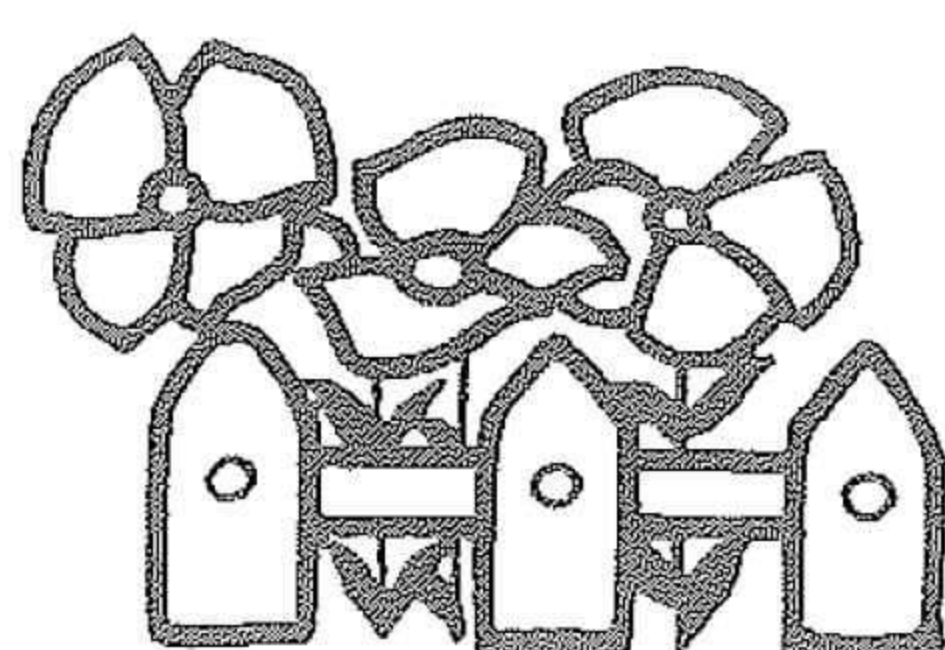
前川 恵美

おねがい

毎年、十一月三日の大学祭
に参加しております同窓会の
バザーは年々好評になってま
いりました。それも皆様方か
らの御寄贈のお陰でございま
す。本年度も同様、御寄贈し
て頂く品物がございましたら
同窓会宛ご郵送下さい。

何れの品物でも結構です。
(古着は除く)

御協力お願いいたします。



編集後記

今年度もマリアン十八号を
皆様のお手元に発送すること
が出来幸せです。今後共、皆
様のご指導とご協力をお願い
します。